このアンケート用紙に記入し、同封の返信用封筒で返信ください。

女性活躍推進に関する事業者アンケート

記入にあたって

◎ご回答いただいた内容は、統計的処理のみに使用し、その他目的には一切使用しません。

１　貴社の概要についてお尋ねします。

業　　種 （番号に○を付けてください）	１　農業、林業 ２　漁業 ３　鉱業・採石業、砂利採取業 ４　建設業 ５　製造業（水産加工業等含む） ６　電気・ガス・熱供給・水道 ７　情報・通信業 ８　運輸業 ９　卸売・小売業 １０　金融・保険業	１１　不動産業・物品賃貸業 １２　学術研究、専門・技術サービス業 １３　宿泊・飲食サービス業 １４　生活関連サービス業・娯楽業 １５　教育・学習支援業 １６　医療・福祉業 １７　複合サービス業 １８　サービス業（他に分類されないもの） １９　その他（　　）				
従業員数	全体の従業員数　　人	正規従業員	男性	人	女性	人
		非正規従業員 （パート、アルバイトなど）	男性	人	女性	人
管理職数	男　性	人		女　性	人	
回答者の役　　職						

２　来年度新規採用予定について

２-１ 貴社では従業員の新規採用の予定はありますか。

該当する番号１つに〇をつけてください。

１　ある　⇒　２-２　２-３へ

２　ない

２-２ 採用予定人数は何人予定していますか

該当する番号に〇をつけてください。

１　１～２人　　２　３～５人　　３　６～９人　　４　１０人以上

２-３ どのような人を採用予定ですか。

該当する番号すべてに〇をつけてください。

性別：　１　男性　　２　女性　　３　男女不問　　４　男女の別は決めてない

学歴：　１　高卒新卒者　　２　大学新卒者　　３　学歴問わず

雇用形態：　１　正規従業員　２　非正規従業員（臨時・パート）

３　女性管理職の登用について

３-１ 今後管理職の登用にあたって、女性を積極的に登用しようと考えていますか。

該当する番号１つに〇をつけてください。

１　積極的に登用していきたい

２　機会があれば登用したい

３　特に登用していく考えはない　⇒３-２へ

３-２ 特に増やしていく考えはない理由はなんですか。

該当する番号すべてに〇をつけてください。

１　女性従業員が少数だから

２　女性従業員は勤続年数が短いから

３　女性が就ける管理職ポストがないから

４　その他【理由　　】

４　女性活躍推進の取組について

４-１ 貴社では女性の活躍促進に取り組んでいますか。

該当する番号１つに○をつけてください。

１　取り組んでいる　　⇒４-２　４-３へ

２　取り組んでいない　⇒４-４へ

４-２ 取り組んでいる内容はどのようなものですか。

該当する番号すべてに○をつけてください。

１　女性の継続就業を目的とした支援

２　積極的に役職の登用を図る

３　女性のモチベーションや就業意識を高めるための研修機会の付与

４　性別にとらわれない公正な人事管理制度、評価制度の構築

５　女性のいない、少ない職務に積極的に女性を採用、配置

６　管理職の男性や同僚男性に対する意識啓発

７　管理職登用につながる研修会や資格取得の機会

８　時間外勤務の削減

９　その他【　　】

４-３ 女性の活躍推進に取り組んで、どのような効果がありましたか。

該当する番号すべてに○をつけてください。

１　職場の雰囲気が良くなり活気が出た

２　良い人材を採用しやすくなった

３　中途退職する女性が減り、職場内にノウハウが蓄積された

４　従業員の仕事への意識が向上し、生産性が上がった

５　業務の効率が上がった

６　仕事と生活を両立している従業員が増えた

７　新しい商品やサービスの開発につながった

８　新たな販売手法や販路の開拓につながった

９　外部の評価や会社のイメージの向上につながった

４-４ 取り組みしない理由はなんですか。

該当する番号すべてに○をつけてください。

１　今後取り組む予定がある

２　すでに女性は十分活躍しており、現状で問題ないから

３　女性従業員は少数だから

４　女性従業員の意識が伴わないから

５　必要性を感じないから

６　その他【理由　　】

４-5 女性の活躍を推進することで、どのような効果があると思いますか。

該当する番号すべてに○をつけてください。

１　女性の能力が有効に発揮されることにより、経営の効率化が図られる
２　男女社員の能力発揮が生産性の向上や競争力強化につながる
３　働きやすく公正に評価される企業として認められ、良い人材を確保できる
４　職場全体のモラルが向上する
５　顧客ニーズに的確に対応できる
６　企業イメージの向上が図られる
７　従業員の意識改革や価値観の多様化に対応できる
８　男女ともに職務遂行能力によって評価されるという意識が高まる
９　労働力人口の減少に対応できる
１０　その他【　　】

５　女性の活躍を推進するうえでの課題について

５-１ 貴社では女性の活躍を進めるうえで、どのような問題があると思いますか。

該当する番号すべてに○をつけてください。

１　女性の家事や育児を考慮する必要がある（思うように働けないことが多い）
２　女性が就ける業務が限られている
３　活躍を望む女性が少ない
４　結婚や出産で退職する女性が多い
５　上司や同僚の男性の認識、理解が不十分
６　働きやすい職場環境（制度や施設等）を整備する負担が重い
７　転勤や部署間異動が難しい
８　日常の業務が忙しく、女性活躍推進に取り組む余裕がない
９　顧客や取引先を含む社会一般の理解が不十分
１０　コストや労力がかかる（業績にすぐに反映しない）
１１　女性の活躍推進の手法がわからない
１２　特にない
１３　その他【　　】

６　貴社の育児・介護との両立支援

６-１　育児休業制度の規定の有無について

該当する番号１つに〇をつけてください。

１　規定あり　　２　規定なし

規定ありの場合

該当する番号１つに〇をつけてください。

１　　１歳６か月未満

２　　１歳６か月（法定どおり）

３　　１歳６か月～２歳

４　　２歳～３歳未満

５　　３歳以上

６-２ 直近の事業年度（または把握できる直近の１年間）で、育児休業制度を利用した従業員の数を記入してください。

配偶者が出産した男性（　　）人　　出産した女性（　　）人

６-３ 介護休業制度の規定の有無について

該当する番号１つに〇をつけてください。

１　規定あり　　２　規定なし

６-４ 直近の事業年度（または把握できる直近の １ 年間）で介護休業制度を利用した従業員の数を記入してください。

男性（　　）人　　女性（　　）人

７　貴社のワーク・ライフ・バランス（※1）の実施について（有休、時間外の取得状況など）

７-１ ワーク・ライフ・バランスの推進につながる取組をしていますか。

該当する番号すべてに〇をつけてください。

１　勤務時間の柔軟化

２　残業縮減

３　業務改善

４　仕事もプライベートも充実させるための時間管理意識の向上

５　特別休暇（リフレッシュ休暇、ボランティア休暇、記念日休暇など）の制度拡充

６　特に実施していない

７　その他【　　】

用語※１　ワーク・ライフ・バランスとは

やりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たす一方で、子育て・介護の時間や、家庭、地域、自己啓発等にかかる個人の時間を持てる健康で豊かな生活ができるよう仕事と生活の双方が調和した状態

7-2 有給休暇の取得を促進するため、どのような取組をしていますか。

該当する番号すべてに○をつけてください。

1　時間単位、半日単位など柔軟な有給休暇取得制度
2　取得しやすい職場の雰囲気づくり
3　経営者による有給休暇の取得奨励
4　業務の補完・協力体制の整備
5　特に実施していない
6　その他【　　】

7-3 残業を削減するために取り組んでいることはありますか。

該当する番号すべてに○をつけてください。

1　ノー残業デーを実施している
2　残業の事前承認制をとっている
3　長時間労働ではなく、時間効率を意識させる仕組みづくりをしている
4　特に実施していない
5　その他【　　】

8　女性活躍の推進について効果的と思われる事業所の取組について自由に記載してください。

☆アンケートへの御協力ありがとうございました。